

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

まちづくり、地域医療 LEまちづくり Festival 2015

10月4日／東京

参加者募集

日時：10月4日(日) 13～17時30分

会場：渋谷シダックスホール(東京都渋谷区)

テーマ：みんなでつなごう、地域医療

プログラム：講演「まちづくり

STAGE」遠矢純一郎(桜新町

アーバンクリニック院長、総合内科専門医)・日下さと美(東京工科大学医療保健学部理学療法学科助教・佐々木静枝(世田谷区社会福祉事業団看護師特別参与、訪問看護師)／シンポジウム「これらの

街づくり——地域医療と退院支援」相川しのぶ(やさしい手祖

師谷居宅介護支援事業所管理者、世田谷エリアマネジャー、世田谷区ケアマネジャー・連絡会会長・

井上靖子(東京医療センター・相談支援センター、看護師、保健師)・初田稔、川名三知代(コカ

ラファイン薬局 祐店在宅調剤サポートセンター)・斉藤康洋(GP

クリニック自由が丘院長)・多江和晃(Life on vital element株式

会社代表取締役、看護師)／LE

world café／LEUIN ニュース

／出張座談会／LE発表会など

参加費・無料

定員：200名

主催：Life On Vital Element株式会社、LE在宅・施設訪問看護ステーション
 申込方法：ホームページより
 問：LE在宅・施設訪問看護ステーション LEフェスティバル
<http://www.lovei.co.jp/event/>

急性期看護 これからの 急性期看護

10月24日／兵庫

参加者募集

日時：10月24日(土) 13時～

会場：兵庫県立大学神戸商科キャンパス(兵庫県神戸市)

テーマ：これからの急性期看護
 プログラム：基調講演・岩澤和子(厚生労働省医政局看護課長)／シンポジウム「地域医療構想における急性期看護のあり方——『重症度、医療・看護必要度』と急性期看護の改革——」これからの急性期看護における特定看護師の役割

岩澤和子／「重症度・医療、看護必要度の改定について」嶋森好子(東京都看護協会会長)／「地域中核病院における急性期看護のあり方」箕浦洋子(兵庫県立尼崎総合医療センター副院長)

問：産学人材育成センター
 ☎078-794-6186
 FAX078-794-6186
 E-mail:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

サルコペニア 第2回日本サルコペニア・ 悪液質・消耗性疾患 研究会

10月31日／東京

参加者募集

日時：10月31日(土) 14～17時30分

会場：味の素グループ高輪研修センター(東京都港区)

テーマ：サルコペニアのメカニズムから予防・治療を考える

プログラム：「サルコペニア・悪液質のメカニズムと筋肉の変化」

佐久間邦弘(豊橋技術科学大学総合教育院、健康支援センター)／

「サルコペニアの予防・早期発見と改善策」山田実(筑波大学大学院人間総合科学研究科)／「サルコペニアの摂食嚥下障害とリハビリテーション」栄養 若林秀隆(横浜

市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科)

参加費：無料(入会・年会費3000円別途)

※終了後懇親会の予定あり(4000～5000円別途)

申込方法：ホームページより。

問：日本サルコペニア・悪液質・消耗性疾患研究会
<http://www.jscw.jp>

地域包括ケア 日本老年看護学会 2015年生涯学習支援 研修(応用編)

申込締切11月5日(木)

参加者募集

日時：11月14日(土) 13～16時30分

会場：日本教育会館(東京都千代田区)

テーマ：老年看護学と地域包括ケア

プログラム：「地域包括ケアのまちづくり——人を、地域を、社会を変えるチームスピリット」堀

田聰子(国際医療福祉社大学大学院教授)／「地域密着型サービスが地域包括ケアシステムで果たす機能と看護職の役割」永田千鶴(山口

大学大学院教授)

対象：高齢者ケアに携わる看護職及び教育・研究者

参加費：会員2000円
 非会員3000円

定員：200名(先着順)

申込締切：11月5日(木) 必着

申込方法：ホームページより

問：日本老年看護学会生涯学習支援委員会
 〒162-0825

東京都新宿区神楽坂4-4-1
 オザワビル2F
 ☎03-5206-7431
 FAX03-5206-7757
<http://www.rounenkango.com>

心理療法
国際力動的心理学学会
第21回年次大会
11月6～8日／熊本
参加者募集

看護管理など
日本看護協会研修
11月19日～2016年2月16日
参加者募集

1. 訪問看護ステーション管理者
研修

① 中国・四国地区
申込締切：11月6日（金）
日時：11月19日（木）9時30分～
17時30分
11月20日（金）9～16時
場所：オークラホテル高松（香川県高松市）

② 中国・四国地区
申込締切：12月22日（火）
日時：2016年1月25日（月）
9時30分～17時30分、26日（火）
9～16時
場所：松江ニューアーバンホテル（島根県松江市）

③ 東海・北陸地区
申込締切：2016年1月25日（月）
日時：2016年2月15日（月）
9時30分～17時30分、16日（火）
9～16時
場所：ホテル金沢（石川県金沢市）

プログラム…
①「目目」オリエンテーション
／②社会環境の変化と今後の訪問看護ステーション「社会環境の

日時：11月6～8日（金～日）
会場：熊本大学 本荘・九品寺地区C（熊本市中央区）
テーマ：「無力感の克服」

変化と、利用者の価値観の変化」
「今後の訪問看護ステーションに
求められるもの」／②訪問看護ス
テーションの管理者とは「社会
保険としての訪問看護サービス」
との意識「公的事業における労
務管理の重要性」／③マネジメント
の基本「マネジメントとは何
か：管理の5機能と顧客・価値の
創造」「管理者に求められるスキ
ル（カツ曲線）経営とは（財務
マーケティング、戦略、組織行動）
／④マネジメント実践演習①――
人と組織の発展「解説「個人演習
「グループ討議」「発表と全体討議
②（目目）⑤マネジメント実践演
習②――利益の拡大・発展「解説
「個人演習」「グループ討議」「発表
と全体討議」／⑥リーダーシップ
とコミュニケーション「リーダー
シップとは、コミュニケーション
とは「自己のタイプを知る…
TEG（東大式エゴグラム）の分
析」「コミュニケーションの実習
「リーダーシップの実習」部下育
成の実習」／⑦職場実践計画の立
案／まとめ
対象：訪問看護ステーションの管
理者
参加費：会員3万円
非会員6万円

Overcoming Helplessness」
プログラム：大会長講演「無力感
克服の鍵――力動的視点看護の
立場から」宇佐美しおり（熊本大

申込方法：ホームページより
日本看護協会
<http://www.nurse.or.jp/nursing/zaikaku/index.html>

2. 2015年度インターネット
配信研修「オンデマンド」
配信中の主な研修：新人ナースに
おすめの「夜勤・交代制勤務を
充実させるセルフマネジメントス
キル」／「助産師実践能力習熟段階
（クリニカルラダー）レベルⅢ認
証申請のための必須研修」など
今後配信予定の主な研修：「訪問
看護ステーション管理者対象研修
「総論編」「実践編」／「夜勤・交
交代勤務ガイドライン導入のための
実践方法を知る――夜勤負担を
軽減した勤務づくりを目指して」
「理論編」「運用編」
受講料（税込）：
＜3時間コンテンツ＞
会員4104円
非会員6264円
＜1.5時間コンテンツ＞
会員2052円
非会員3132円
申込方法：ホームページより
日本看護協会看護研修学校
〒204-00024
<https://janet.jp>

学大学院）／基調講演「グローバ
ル時代に失われたもの：自分自身
および他者の「無力感」に関わる
個人と集団の力量」小谷英文（P
AS 心理教育研究所）／スタート
アップセミナー：力動的アプロ
ーチへの第一歩／特別セミナー／訓
練プログラム／研究発表／Dr.
Edward Pinney 記念講演「無力
感と逆転移、逆転移の克服」セ
ス・アロンソン（ウィリアム・アラ
ンソン・ホワイト研究所フアカル
ティ）／事例検討／全体ケースセ
ミナー「無力感の克服――Over
coming Helplessness」
参加費：会員12000円
非会員15000円
大学院生を含む学生10000円
熊本大学大学院生命科学研究
部精神看護学
〒862-0976
熊本市中央区九品寺4-24-1
☎096-373-5511
✉miyasakumamoto-u.ac.jp
<http://www.iadp.info/21stannual/generalinfo/>

ケアリング
日本赤十字看護大学
国際交流センター
キックオフ・セミナー
11月6日／東京
参加者募集

日時：11月6日（金）16時30分～
18時50分
会場：日本赤十字看護大学広尾
ホール（東京都渋谷区）

プログラム：「ワトソンのケアリ
ング理論と実践（仮）」Dr. Jean
Watson（コロラド大学元教授・
本学名誉博士）
※通訳付き
参加費：無料（申込不要）
日本赤十字看護大学総務課
（国際交流センター担当）
☎03-3409-0875

診療看護師
日本NP学会
第1回学会
11月14日／大分
参加者募集

日時：11月14日（土）10～16時20
分
会場：大分県立看護科学大学（大
分県大分市）
テーマ：診療看護師（NP）は社
会を変える
プログラム：基調講演「なぜ診療
看護師（NP）か」草間朋子（日本
看護連盟 大会長）／教育講演「実
効性のある「チーム医療」をめざ
して」細田満和子（星槎大学教授
副学長・国際社会学会医療社会学
部会理事／シンポジウム「診療看
護師（NP）の活躍が現場に与え
た影響」渡辺美和（小樽市立病院
診療看護師・沼上恭子（仙台オー
プン病院診療看護師）・菊野隆明
（東京医療センター医長・小寺隆
元（佐伯中央病院副院長）／ラン
チョンセミナー①松橋詩織（JCH
HO 高輪病院 JNP 診療看護
師）②森澤雄司（自治医科大学

付属病院感染制御部長)／研究発表／「教育講演」厚生労働省関係者(予定)

参加費：会員4000円
非会員5000円

申込方法：「日本NPP学会第1回
學術集会参加申込」と明記のうえ、
①会員・非会員の別、②氏名(ふりがな)、所属先をメールまたはFAX。

學術集会事務局

(大分県立看護科学大学内)

〒870-1201

大分市廻栖野2944-9

☎097-586-4346

☎097-586-4347

✉jsnp2015@gm.ota-nhs.ac.jp

摂食支援

口から食べる幸せを
サポートする
包括的スキルの
実践セミナー

11月14日／東京

参加者募集

日時：11月14日(土) 10～16時30分

場所：日本教育会館3・4Fホール(東京都千代田区)

プログラム：「食」ををサポートする包括的スキルとバランスチャートの有用性」小山珠美(口から食べる幸せを守る会理事長・看護師)／「全身状態の評価とアプローチ」前田圭介(玉名地域保健医療センター、医師)／「摂食嚥下

機能の評価とアプローチ」藤本篤士(札幌西円山病院、歯科医師)／「姿勢・動作・活動の評価とアプローチ」竹市美加(口から食べる幸せを守る会理事、看護師)／「食物形態・栄養の評価とアプローチ」嶋津小百合(熊本リハビリテーション病院、管理栄養士)／事例検討／ディスカッション

定員：650名
参加費：5000円
Web申込4800円
※早期Web申込4000円
(9月30日締切)

申込方法：ホームページより

ラックヘルスケア

担当：川端・須藤

☎03-5419-8050

(PC) <http://lac-school.com>

(携帯) <http://lac-school.com/m/>

エンドオブライフ・ケア

援助者養成基礎講座

10月17日～2016年2月28日

参加者募集

開催地・日程：
〈東京〉11月14～15日 2016年2月20～21日

〈大阪〉10月17～18日 2016年2月27～28日

〈福岡〉11月28～29日

〈名古屋〉12月5～6日

〈仙台〉2016年1月30～31日

※いずれも土・日曜日

内容：人生の最終段階にある人や

その家族との具体的な関わり(スピリチュアル・ケア)について学ぶ。学習要素：課題背景(2025年に備えて)／人生の最終段階に共通する自然経過／苦しむ人への援助と5つの課題／意思決定支援／自宅・介護施設で求められる症状緩和／多職種連携で「援助」を言葉にする(マクロ)／1対1で対応する(ミクロ)

受講前提：医療・介護の現場経験1年以上／医療・介護職として患者・利用者の人生の最終段階に現在関わっている

※受講後1年以内に課題提出あり

参加費：3万2400円(2日間)

申し込み：ホームページより、または郵送・FAXにて。

問い合わせ：エンドオブライフ・ケア協会事務局

☎03-64435-6404(平日10～17時)

☎03-6735-4579

✉info@endofficare.or.jp

<http://endofficare.or.jp/>

リハビリ栄養

第5回日本リハビリテーション栄養研究会

11月28日／広島

参加者募集

日時：11月28日(土) 10～17時40分

会場：県立広島大学広島キャンパス(広島県広島市)

テーマ：「食べたい」を支える

プログラム：特別講演①「口から食べることをサポートするための包括的支援スキル」小山珠美(口から食べる幸せを守る会理事長・神奈川県厚生連伊勢原協同病院看護部摂食嚥下担当)／②「摂食嚥下の解剖とメカニズム」里田隆博(広島大学大学院医歯薬保健学口腔保健学教授)／③「演題未定」東口高志(日本静脈経腸栄養学会理事長、藤田保健衛生大学外科緩和治療学教授)

参加費：事前登録5000円
当日参加7000円
学生2000円(社会人学生・大学院生を除く)

事前登録締切：10月30日17時

申込方法：ホームページより

事務局

第5回日本リハビリテーション栄養研究会事務局

〒731-3164

広島市安佐南区伴東7-9-2

日比野病院(助金簿)

☎082-848-8489

☎082-848-1308

✉eha@hibino.or.jp

<http://5th-jan.jp/contact>

タッピング・タッチ

日本て・あて推進協会

東京「て・あて塾」

2016年1月16～24日／東京

参加者募集

日時：2016年1月16(土) 10時15分受付開始／17時10分

17日(日) 10時30分～17時10分

23日(土) 10時30分～17時10分

24日(日) 10時30分～16時

場所：千住介護福祉専門学校(東京都足立区)

参加費：6万円

定員：先着40名(定員になり次第締切)

プログラム：

「1月16日」て・あての思想とは「川嶋みどり(日本て・あて推進協会代表)／「触れる・癒す・あいだをつなぐ手」——タッピングタッチ——八木美智子(日本て・あて推進協会理事、タッピングタッチ協会認定インストラクター)「1月17日」認知症高齢者の声を聴く」水野陽子(日本て・あて推進協会理事、元日本赤十字看護大学認知症看護認定看護師教育課程教員)

「1月23日」触れる手・気づく手——尾崎フサ子(新潟青陵大学看護学部)「1月24日」て・あての思想を臨床に「川嶋みどり／川嶋代表と討論「学んだことをどのように活かすか」／まとめ・修了式
申込方法：①氏名、②性別、③看護師経験年数、④勤務先名称、⑤連絡先(Emailアドレス)を記載し、メールもしくはFAXで申込。※申込後、案内される振込先への振込確認をもって受付終了。
問 日本て・あて推進協会事務局
担当：宮城・中山
〒120-0022東京都足立区柳原1-29-16

kenwa-franken@nifty.com
03-5813-1736
FAX 03-5813-1736

訪問看護の基礎、集中セミナーなど 日本訪問看護財団 研修

参加者募集

1. 2015年度集中セミナー

日時：11月7日(土) 10時16時30分

会場：ベルサール新宿グランドタワーコンファレンスセンター5階(東京都新宿区)

受講料：会員6000円
非会員1万円

1 認定看護師のためのフォローアップセミナーin東京

認定看護師に期待する家族支援対象：認定看護師(全21分)

※認定資格更新4ポイント

目的：認定看護師が在宅や病院等で直面する家族支援の諸問題や倫理について理解し、多職種と協働して解決するプロセスを学ぶ／チームケアにおけるリーダーシップが発揮できる

講師：柳原清子(金沢大学保健学系看護科学)

助成：日本財団

2 在宅ケア研究セミナー

対象：訪問看護等在宅ケアの研究に取り組みたい訪問看護師など

目的：訪問看護の現場から研究の対象を見出し、看護研究の方法や研究結果の活用方法を学ぶ。

講師：山本則子(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻成人看護学分野教授)

3 小児訪問看護の実践

対象：医療機関・障害児施設などの看護師、訪問看護師、通所系サビスの看護師など

目的：地域で暮らす重症心身障害児や病児とその家族を支援するために、在宅医療・療育との連携やケアの実践を学ぶ／地域で支えるためのネットワークについて学ぶ

講師：宮田章子(さいわいこどもクリニック院長) 田中道子(財団立あすか山訪問看護ステーション所長) ほか

4 在宅ケアの倫理——認知症の人の看取りから

対象：訪問看護師、介護支援専門員、通所系サビスの看護師、介護職など

目的：認知症で人生の最終段階にある人の日々のケアを振り返り、現場で求められる倫理判断と行動を学ぶ(演習あり)

講師：小野幸代(訪問看護ステーション管理者) ほか

5 精神科訪問看護フォローアップ研修

対象：精神科訪問看護に従事する看護職、作業療法士など

目的：精神障がい者の訪問看護に必要な対人援助技術を習得する／精神科訪問看護の実践上の悩みや課題の解決に向けて具体的な方策を考える

講師：寺田悦子(NPO法人多摩在宅支援センター内理事長)、平原優美(財団立あすか山訪問看護ステーション統括所長、訪問看護認定看護師、在宅看護専門看護師)

6 養通所介護交流セミナー

対象：療養通所介護の看護職、介護職など

目的：地域包括ケアシステムと療養通所介護の役割を理解する／事業運営および経営管理を理解する／事業運営上の課題解決に向けて具体的な方策を考える(グループワークによる事例検討、意見交換あり)

講師：厚生労働省担当官(交渉中)／事例提供者(交渉中)／安藤眞知子(財団立在宅ケアセンターひなたぼっこ統括所長) ほか

2 看護職起業家のための

2 イブニングセミナー

日時：11月7日(土) 17時30分～20時30分

会場：ベルサール新宿グランドタワーコンファレンスセンター5階(東京都新宿区)

受講料：会員2000円
非会員3000円

対象：訪問看護ステーション管理者、開設を考えている経営者など

目的：訪問看護ステーション経営のコツを共有する(経営事例の発表と意見交換、専門家からのアドバイスなど)

講師：青木正人(株式会社ウエルビー代表取締役)

3 訪問看護サミット2015

テーマ：地域包括ケアシステムにおける訪問看護の今とこれから
日時：11月8日(日) 10時16時

会場：ベルサール新宿グランドホール(東京都新宿区)

主催：日本訪問看護財団

後援：厚生労働省、日本看護協会

全国訪問看護事業協会ほか(予定)
プログラム：「開会のご挨拶」清水嘉子(財団理事長)／特別講演「宇宙からのメッセージ」向井千秋(宇宙飛行士・東京理科大学副学長、司会：佐藤美穂子／特別講演「地域包括ケアにおける在宅

医療・看護」新田國夫(医療法人社団つくし会理事長)、司会：長濱あかし(財団立刀根山訪問看護ステーション統括所長)／基調講演「医療介護一体化に向けて」渡辺由美子(厚生労働省保険局医療介護連携政策課課長)、司会：安藤眞知子(財団事務局次長)／シンポジウム「地域包括ケアと先駆的な看護実践」：訪問看護で『時々入院』は『在宅』を実現するために」島田珠美(医療法人誠医会川崎大師訪問看護ステーション管理者)／機能強化型訪問看護ステーションと地域包括ケア」野島あけみ(風の風グループ副代表)／「地域包括ケアのしくみづくり最新線から」能勢佳子(肝付町役場企画調整課参事兼福祉課保健師)、座長：平原優美／「開会のご挨拶」佐藤美穂子

【以下共通】

詳細：ホームページより
日本訪問看護財団(研修担当)
〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階

03-5778-7005

03-5778-7009

http://www.jvnt.or.jp/